

令和3年度事業計画について

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

1、事業実施に当たって

- 事業実施に当たっては、当協会事業目的である地域振興や北海道観光振興に貢献するスカイスポーツの振興を図るため、関係自治体、スカイスポーツ団体と連携し、各地域においてスカイスポーツ振興の拠点化を進め、北海道のスカイスポーツネットワークを構築・発展させていくことを目指しております。

- 事業は「イベント交流活動事業」と「啓発普及事業」の2本柱とし、「イベント交流活動事業」については、スカイスポーツを見て、触れて、体験できる一大イベントとして当協会事業の核となる「北海道スカイスポーツフェア」を開催します。また、「啓発普及事業」については、広く一般にスカイスポーツへの理解と関心を深めるため、広報誌「あえる」の発行、ホームページの活用による啓発、各地で開催されるスカイスポーツイベントへの後援、また、安全対策としての各講習会開催への支援等に努めてまいります。

- 今年度のフェアは、昨年度開催を計画したものの新型コロナ禍のため開催できなかった農道離着陸場「アップルポート余市」での開催を企画しました。

詳細については別紙企画書のとおりですが、余市町はワイン特区認定に加え余市 IC の供用開始などを機に、地域の特性をいかした余市ブランドの価値向上を図り、隣町仁木町と連携したワインツーリズムプロジェクトを推進するなど、今後更なる発展が期待されています。

アップルポート余市では地元産品による味覚祭開催などに例年活用しておりますが、近年はスカイダイビングでの体験搭乗を事業として実施するなど、スカイスポーツ関連事業にも活用の幅を広げています。今回のフェアでは、当地で活動中のスカイダイビング事業者とも協調してプログラム実施の方向で検討しております。

なお、スカイスポーツの体験が地元のファンはもとよりインバウンド観光にも対応できないか、道内 SS 団体にも協力を呼びかけ、今後ネットワーク化に向けて情報収集を図っていきたいと思っております。

- 事業遂行に当たっては、関係自治体、スカイスポーツ団体との連携・協力を得ながら、予定事業を確実に実施する一方、収支動向を見極めて規模、内容の調整等財務の健全性維持にも努めていくこととします。

2、事業の内容

1. イベント交流活動事業

- (1) 北海道スカイスポーツフェア 9月5日(日) 予定
 - 「2021 北海道スカイスポーツフェア in 余市」～(別紙企画書)
- (2) スカイスポーツ競技会への支援
 - パラグライダー (HOSPA 杯)
 - ラジコン (HOSPA 杯)
- (3) スカイスポーツ団体関係者交流会の開催
 - S S 団体他関係者参加 12月上旬予定

2. 啓発普及事業

(1) 広報誌等の発行による啓発普及

- あえる（広報誌） 1月発行予定
- スカイスポーツイベントカレンダー 4月発行予定

(2) 情報収集提供

- ホームページの活用
協会案内（定款等法人情報の開示）、イベント情報、ガイドブック、広報誌
お知らせ・トピックス等の掲載、リンク集の設定
- 後援共催事業～依頼に基づき後援・主要イベントへの参加・情報収集

(3) 体験会の開催

- パラグライダー無料体験講習会
- みんなのスカイスポーツ教室、バルーン体験搭乗会（フェアの中で実施）

(4) 安全講習会等の開催・支援

- 安全講習会・指導者研修会の開催・支援
グライダー ハング・パラグライダー マイクロライトプレーン
- 安全対策検討会の開催
関係スカイスポーツ団体で安全対策への取組み等の意見・情報交換 12月上旬